



トライ



過日、開催されました日本商工会議所全国商工会議所青年部連合会 第24回全国大会 北海道・帯広大会に多くのメンバーに参加を頂き、心から感謝申し上げます。また、大懇親会の会場では、殆ど飲食をする事ができず、終始お手伝いに従事頂いた事に申し訳ない気持ちと感謝の気持ちで一杯です。折角の全国大会、お手伝いに終始してしまう事に不満が出るのではないかと心配をしておりましたが、大懇親会会場内での皆さんのお手伝い振りを見て頭が下がる思いでした。昨年、北見YEGが主管した北海道ブロック大会で培った「心」「絆」が、また一つ大きく表現できた様にも思えました。ありがとうございました。

そしてその後、宿泊先の2次会においても普段見せないような一面を披露いただいた会員の皆様のおかげもあり、大変な盛り上がりの中で終了させていただきました。また、事に重ねてお礼申し上げます。さて、会員の皆さんは、この全国大会に参加して何を感じ取ったのでしょうか？何を吸収できたのでしょうか？帯広から流れてきたメールマガジンにこのような事が書かれていました。『われわれは準備の道程の中で



北見商工会議所青年部
会長 西村 清一



第17回 北海道ブロック大会 歌志内



9月18日歌志内で開催された北海道ブロック大会に北見からも総勢25名のメンバーが参加いたしました。旧産炭地の面影もあちこちで感じられる景色の中、驚きとともに会場に到着しました。

記念式典は15時から歌志内公民館講堂で開催され、全道、全国から多数のYEGの仲間が集結し、開催を盛り上げていました。大会の中で来年の北海道ブロック大会が石狩で行われる事が発表されました。記念講演では町工場が並ぶ東大阪でボーイ

ング社の部品製造を請け負っている、株式会社アオキの青木豊彦社長から「熱き男たちの挑戦」と題し、東大阪の中小企業が小型のロケットを打ち上げる夢と、



それに共感し社長の元へ集まる仲間について、熱く心に響く内容の講演がありました。

大懇親会では道産の旨いものがテーブルを埋め尽くし、大盛り上がりでした。

余興も終わりに差し掛かった頃、稲村委員長率いるダンサーチームがステージに登場し、場内を一層盛り上げていた事も報

告させていただきます。二次会の「炭鉱楽夜」は砂川YEGの皆さんと一緒にの会場で、「歌合戦」と「危ない罰ゲーム」で大変盛り上がりおりました。

非常に短い時間ではありましたが、我々仲間同士の親睦も一層深まり、また各地から集まった参加者との親睦が生まれた事に大会の成功を見出した次第であります。お疲れ様でした。

総務広報会員拡大委員

随一 臣



高知YEG 20周年記念式典

20周年記念式典に参加するため9月3日、4日と西村会長、平井事務局長と共に姉妹都市の高知を訪れた。飛行機を降りると9月とは

いえさすがに南国。上着を脱いでも汗が滲む。空港から都心までの景色は何日か前の台風の凄さを残していた。

式典では私たちが到着するのを待っての開会。20年の歴史を感じさせる内容だった。



引き続き開催された大懇親会でも我々北見YEGは壇上で紹介されるなど高知との深い絆を再確認。又、会場には市長・県知事・OB

でもある中谷元防衛庁長官など多数の来賓も出席されており青年部への期待の大きさを感じた次第。西村会長たつての希望で坂本龍馬館へ路面電車を使って足を伸ばし、時代を切り開いた歴史に触れたことも思い出となった。

副会長 富樫 伊知朗

道東地区協議会 懇親会 浦河

9月11日早朝7時、北見を出発。北見YEGからは西村会長以下10名のメンバーが3台の車に便乗して参加しました。

最初はミニバレーと麻雀。その後懇親会があり、その中で沢山の方々の挨拶がありました。浦河らしい？おおらかな話し振りをされる方が多かったのが印象に残っています。後半には西村会長と齋藤副会長の挨拶がありました。こちらは洗練された？これぞ挨拶といった内容で、北見を強く印象づけられたのではないかと思います。とにかく楽しい大会でした！

マネージメントトレーニング推進委員 太田 勝一

ゴルフサークル 親睦ゴルフコンペ

10月16日(土) 好天のもと、北見カントリークラブにて北見YEG親睦ゴルフコンペが開催されました。(参加者8名、ダブルペリア)

優勝の松原さんには会長賞が贈られました！

詳細は次のとおりです。

優勝	松原 英行	97	グロス
準優勝	松井 順仁	73	NET
1位	小原 義広	77.4	
2位	渡辺 裕之	78.4	
3位	栗山 太郎	79	
4位	富樫伊知朗	80.2	
5位	塩野谷源一	80.8	
6位	岸本 りさ	82	

就任挨拶



北見商工会議所青年部

顧問 舩川 誠

先の臨時総会におきまして、平成17年度道東地区協議会会長のご承認を頂き、誠にありがとうございますました。

西村会長並びにメンバーの皆様にご心より感謝を申し上げます。

協議会会長は道青連副会長も兼ねることから、いまさらながらその責任の重さを痛感しておりますが、全道各地区のメンバーと共に楽しく充実した一年を過ごせるよう精一杯頑張っていきたいと思っております。

皆様には大変お世話になりますが、ご支援ご協力の程宜しくお願い申し上げます。

新入会員



鈴木 渉 8月
鈴木君の紹介をさせていただきます

きます。鈴木君は昭和40年11月9日生まれの39才です。家族構成は奥様と中学1年生の長女と小学校1年生の長男との4人家族だそうです。趣味は、デイスロン(ラン、バイク)とスケート(去年までは少年団のコーチもされていたようです。)とても健康的でマツチヨな鈴木君です。お仕事は卸町にあります、エスケー電気(株)で営業部長をされております。業務は主に学校や病院などの大きな所での仕事が多くそのような意味では街に貢献しているという自負があります。と、おっしゃっていました。ご自分の性格は真面目な一面少しヌケてしまう所があるとおっしゃっていました。A型の鈴木君です。YEGは栗山君からの紹介で入会を決めたそうです。抱負は皆さんとの交友を広めていきたいとの事でした。配属はコミュニケーション推進委員会です。帯広の全国大会では普通にYEGになじんでいる鈴木君がおりチャーターメンバーかなと思ってしまうのは私だけ……以上エスケー電気さんの素敵なオフィスより名倉がお伝えしました。



田村 友朗 10月
田村君の紹介をさせていただきます

は昭和34年2月11日生まれ。私のデータによれば、みずがめ座は頭の回転が速く知性的、なおかつ独創的な性格のはず。そんな田村君のお仕事は、ファイナンシャルプランナー(国家認定資格：通称FP)。現在、ファイナンシャルプランナー事務所「アップデート」の代表をされておられます。ちなみに「アップデート」の名前は、新しい情報を常に内外に発信・吸収していきたい、と言う思いでつけたそうです。ところで恥ずかしい話、私自身FPと言えは「FPの家」かな? (ごめんなさい)なんて、あまりよく解っていないのです。が、一般的にも、今ひとつ知られておらず、もっと認知度を高めたいと言うのも、YEG入会のきっかけの一つとの事でした。ご家族は淑江(としえ)夫人と、高3・中3・中1の3人の女の子。旅行やパソコンが趣味との事です。一番の趣味は大型バイクの運転で、なんと30年のキャリアと安全運転指導員の肩書きもお持ちとの事。愛車はBMWのナナハン。他にもマルチな田村君は宅地建物取引主任者や一般旅行業務取扱主任者の国家資格も持つており、道新文化センターの講師などでも活躍中です。また最近、オホーツクの地場産品を発信する仕事にも取り組んでおり、もともとアップデ



亀井 寿 10月
亀井君の紹介をさせていただきます

ートしたいと話してくれました。尚お酒は下戸との事です。が、ウーロン茶でも酔えるそうですので、皆で一緒にアップデートしましょうね☆

取材 三上 秀範

お仕事は(有)フォトオフィス彩人 代表取締役で主に、東急イン、ホテル黒部、オホーツクビルでのブライダル撮影を中心とした写真撮影を行っています。ブライダル撮影の他にもメニュー表などのパンフレット作成などデザインも含め、あらゆる要望に答えることが出来ると話されておりました。ちなみに記念のヌード撮影も何度か手がけているそうです。ぜひお友達になりたいものです!

事務所は北2条西3丁目(大内医院様となり)にあるのですが、撮影や仕事の関係で事務所を空けることが多いようです。

昭和37年3月21日生まれの42歳。家族構成は奥さんと二人暮らし。車、映画、月一回のバンド活動(ギター、ボーカル)と幅広い趣味の持ち主で、特に車は乗ると人が変わるそうで、外車(BM)を乗り回しているようです。入会の動機は、突然、東急インの三上君に呼び出され、わりや入会申込書を書かされたように、これから二人の力関係がどうなるのか楽しみです。



大宮 剛 11月
大宮君の紹介をさせていただきます

撮影できないものは無いという事で、多くの皆さんから声を掛けてもらえるよう頑張りますと話しておられました。

取材 金田 泰治

大宮さんは昭和48年6月7日生まれの31歳で家族構成は、奥様と1歳になる男の子の3人家族です。現在は2人目のお子様(女の子)を計画中のようです。

入会のきっかけは、佐渡会員より保険加入の相談を受けたときに勧誘されて入会されたそうです。

お勤め先は、北信興産株式会社で業務係長をされております。業務内容は、生命保険・損害保険の代理店業務で特に火災保険には力を入れており、新潟地震のような天災に備えてスピーディな対応を心がけて業務に取り組まれているようです。

スタッフは7名体制で心をこめて対応していただけるそうですので、会員の皆さんも一度ご相談してみたいかがでしようか?

今後のYEG活動の抱負としては、北見の企業を引っ張っていく会員の方々と色々な情報交換を行い業務に役立てていきたいとのことでした。

取材 田島 右文

例会報告

八月例会 マネジメントトレー
ニング推進委員会



8月例会
は新入会員
も増え、お
互い知らな
いメンバー
も多くなっ
たことから
メンバーの
業務内容の
PRも含め

九月例会 ニュービジネス構想
推進特別委員会



9月例会
はYEGが
係わるビジ
ネスを模索
する第一歩
として、み
んなで話し
合う土壌作
りを目指し
、収集して出

十月例会 ニュービジネス構想
推進特別委員会



10月は皆
さんからの
アイデアを
頂く例会で
した。委員
会毎のグル
ープで商品
企画に用
いられる手
法を使い進

十一月例会 総務・広報・会員
拡大委員会



2回しか
無い担当例
会（後1回
は卒業式）
この例会を
しくじると
後が無いと
の危機感の
中、メンバ
ー全員が真

編集後記

この一年を振り返りますと、北見の大雪から始まり、新潟、福井、兵庫などの台風と大雨、最近では新潟の大地震とまさに天災続きの一年でした。職業柄、被害を受けた方たちはしっかりと保険に加入していたのだろうか、大変気になります。

さて、昨年の全道大会で親しくなった根室YEGの方達と先日、帯広全国大会で一年ぶりに再会いたしました。また、私の出身地である福井やかつて勤務したことのある地域のメンバーも参加しており、さすが全国大会と改めて感じた次第です。

来年も皆様にとって良いお年でありますように！

総務広報会員拡大委員

赤尾 英彦



松井 順仁

来た資料を公表する例会を企画しました。
①「オホーツク圏にこんなものが！」リサーチ結果の発表
②我々が実際に経営してみた「ぼんち村」の分析結果発表
③少子高齢化と人口流出が続くと予測される北見の現状分析
④YEGとして係わる為に想定される諸条件の発表
これまでの活動の中で、みんなで取組む土壌作りが出来たものと思います。そこに何を植えていくのか？10月例会が楽しみです。

「アイデア選抜法」は多くのアイデアの中から最良のものを絞る時に用いられる方法です。「実際にやってみて面白そう」では満点だったものが「YEGで起こせそう」では全然ダメだったりしました。
「アナログー発想法」は画期的なアイデアを求める時に用いる方法です。常識を否定することで発生した問題を解決する方法こそが素晴らしいアイデアとなる、ということがご理解いただけたと思います。

YEGの皆様にはこれらのビジネスの種が芽を出して大きく育つように、今後ともご教示頂きます様お願い申し上げます。
9、10月ともに
ニュービジネス構想推進特別委員長
伊東 隆志

総務・広報・会員拡大委員会副委員長
佐渡 英一

次号 第13号は平成十七年四月中旬発行です。
TRYに載せて欲しい記事をお持ちの方は、お気軽に総務広報委員会まで、お知らせください。